

平成 26 年第 9 回稲城市教育委員会定例会

1 平成 26 年 9 月 16 日、午後 2 時から稲城市役所 603 会議室において、平成 26 年第 9 回稲城市教育委員会定例会を開催する。

1 出席委員は、次のとおりである。

小野 好江  
伊勢川 岩根  
城所 正彦  
保坂 律子  
小島 文弘

1 出席説明員は、次のとおりである。

教育部長	加藤 明
教育指導担当部長	杉本真紀子
教育総務課長	石田 昭男
学務課長	伊藤 徹男
指導課長	並木 茂男
指導主事	久保田 大介
指導主事	曾我 竜也
生涯学習課長	小島 寛
体育課長	笠松 浩一
学校給食課長	増岡 勝
図書館課長	毛塚 是則

1 職務のため出席した職員は、次のとおりである。

教育総務課教育総務係長 齋藤 晃二  
教育総務課教育総務係 目崎 絢

1 会議に付された事項は、次のとおりである。

- (1) 日程第 1 「会議録署名委員の指名」
- (2) 日程第 2 「会期の決定」
- (3) 日程第 3 「教育行政報告」
- (4) 日程第 4 「報告事項」
- (5) 日程第 5 「稲城市教育委員会委員長選挙」
- (6) 日程第 6 「稲城市教育委員会委員長職務代理者選挙」

委員長 それでは、定刻になりました。ただいまから平成 26 年第 9 回稲城市教育委員会定例会を開催いたします。

それでは、日程第 1 本日の「会議録署名委員」についてお諮りいたします。

前例に従いまして、委員長指名といたしたいと思います。ご異議ございませんでしょうか。

( 異議なしの声あり )

委員長 ご異議なしと認めます。よって、本日の会議録署名委員は、伊勢川委員にお願いいたします。

次に、日程第2 「会期の決定」についてお諮りいたします。

本定例会の会期は、本日1日とすることにご異議ございませんでしょうか。

( 異議なしの声あり )

委員長 ご異議なしと認めます。よって、会期は、本日1日と決しました。

教育長から教育行政報告の申し出がございます。

日程第3 「教育行政報告」を教育長よりお願いいたします。

教育長 教育行政報告につきましては、各課長よりご報告申し上げます。

[ 教育行政報告 ]

教育総務課長 1 教育委員会後援名義について

2 工事請負状況について

学務課長 1 平成26年9月1日現在児童・生徒数について

2 平成26年度第1回稲城市立学校給食共同調理場運営委員会について

3 平成26年度第2回東京都学事・保健・給食担当課長会について

指導課長 1 担当者事業について

2 連携推進事業について

3 研修事業について

4 教育センター関係について

生涯学習課長 1 社会教育活動の振興について

2 芸術文化活動の振興について

3 成人式（社会教育係）について

4 文化財の保護と普及について

5 生涯学習推進事業について

6 学校施設コミュニティ開放事業について

- 7 放課後子ども教室参加状況について
- 8 公民館主催事業の実施状況について
- 9 iプラザの主な主催事業の実施状況について
- 10 平成26年8月生涯学習課利用統計について

- 体育課長
- 1 スポーツ推進委員協議会関係について
  - 2 市立公園内運動施設管理運営について
  - 3 社会体育施設管理運営について
  - 4 体力づくり運動推進事業について
  - 5 市民体育大会関係について
  - 6 地域市民プール運営事業について
  - 7 東京ヴェルディ支援推進事業について

- 学校給食課長
- 1 2学期学校給食開始について
  - 2 栄養士養成に伴う実習生の受入について
  - 3 第一調理場の修繕について

- 図書館課長
- 1 市主催事業について
  - 2 中央図書館主催事業（SPC運営）について
  - 3 分館の主催事業について
  - 4 城山体験学習館の主な事業について
  - 5 学校との連携について
  - 6 図書館の利用状況について

委員長 ありがとうございます。

教育行政報告が終わりました。

次に、日程第4 報告事項です。本日の「報告事項」は1件です。「平成26年度全国学力調査の考察」について、指導課長より説明をお願いいたします。

指導課長 それでは、平成26年度全国学力・学習状況調査の結果の概要につきまして、ご報告させていただきます。

お手元の資料をご覧ください。

さて、全国学力・学習状況調査でございますが、調査の目的といたしまして、義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図ることと、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習指導の改善に役立てることでございます。

調査の対象といたしましては、小学校第6学年児童及び中学校第3学年生徒

を対象としております。

調査の内容でございますが、大きく二つございまして、まずは教科に関する調査。国語と算数・数学の内容を調査します。また、質問紙調査として、児童・生徒に対してアンケート方式の調査を行っております。

教科に関する調査は、主として「知識」に関する問題をA問題と名づけております。また、主として「活用」に関する問題をB問題という形で出題しております。

本市におきましても、全国と同一の平成26年4月22日火曜日、市内の小学校第6学年、中学校第3学年、全員を対象といたしまして実施されました。

結果でございますが、教科に関する調査の結果概要でございます。小学校における国語、算数、中学校におけます国語、数学、A問題、B問題、全て全国平均を上回っております。詳細につきましては、お手元の資料でご確認をお願いいたします。

続きまして、質問紙調査の結果でございます。こちらには結果の中で稲城市の児童生徒に顕著にあらわれたものを幾つか選んで紹介させていただいております。

まず、小学生でございます。小学生につきましては、「平日、学校の授業時間以外に1時間以上勉強する」という設問に対して、稲城市は69.6%が「している」と答えております。こちらは全国平均を6.6%上回っているということでございます。

また、「学級みんなで協力して何かをやり遂げ、嬉しかったことはありますか」という問いに対して、稲城市は71.2%でございます。こちらも全国平均を8.3%上回っているところでございます。

また、「原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思わない」、こうした設問に対しても、稲城市は43.6%、全国平均を7.8%上回ると、極めて高い数値を示しているところでございます。

一方、小学生の中で、「今住んでいる地域の行事に参加している」という設問に対して、「参加している」という答えた割合が64.0%ということで、こちらは全国平均を4%下回っているというものでございます。

続きまして、中学校でございます。中学校で顕著なものは、まず、「自分には、よいところがあると思う」、稲城市は77.6%が「ある」というふうに答えております。これは全国平均を10.5%上回っているところでございます。

続きまして、「平日、学校や図書館で1日10分以上読書をする」という設問も、稲城市は62.6%、全国平均を9.6ポイント上回っております。

また、「平日、学校の授業時間以外に1時間以上勉強する」と答えている割合も、稲城市は74.8%、全国を6.9%上回っているところでございます。

一方、中学生では、「今住んでいる地域の行事に参加している」という問いに対して、稲城市は40.0%、全国平均をマイナス3.5%。

また、「先生はあなたのよいところを認めてくれていると思いますか」という設問に対して、稲城市は72.2%、こちらも全国平均を8.1%下回っているものでございます。

こちらの結果につきましては、稲城市全体で管理職の先生方や教務主任会を中心に、市全体の傾向についての分析をこれから詳細にさせていただき予定しております。

また、学校ごとにこちらの結果は異なっているものでございます。あくまでも今申し上げたのは市としての平均値でございますので、各学校ごとの課題もこの後浮かび上がってくるところでございますので、そちらを各学校の学校教育の改善につなげていきたいと思っております。

なお、今後、結果の公表でございますが、校長会を通じまして学校ごとの数値を示しながら、分析と対策を中心に公表を行ってまいります。

これらのことを含めまして、全国学力・学習状況調査の結果を学校の授業改善や児童生徒の学力向上に生かしてまいります。

以上で説明とさせていただきます。

委員長 ありがとうございます。

報告事項の説明が終わりましたので、これより質疑をお願いいたします。  
城所委員、どうぞ。

城所委員 質問ではないのですが、毎年話題になっている質問紙調査の結果の中で、「今住んでいる地域の行事に参加していますか」という問いに対して非常に数字が悪いというのは前回のときもご報告があったやに思うんですが、私が思うに、稲城市というのはもともと地域行事というのは子供会が中心となって行事参加をこういうふうに声かけしていたんですけれども、どうしても低学年中心になってしまうんですね。ここで設問を受けているのは、小学校6年生であったり、中学校3年生というところなんで、どうしてもやっぱり今までは地域行事に出ていたんですけど、もういいやという子たちの世代なのかなというところで、多分こういう回答になってしまうのかなと。

もし6年生以降、中学にかけてまで、地域行事への積極的な参加をさせるようにするのであれば、やっぱり地元は子供会の役員のお母さんがいたり、地域の役員の方々がいたりするんですけど、PTAと絡めて連携して積極的に参加していくとか、どうしても地域行事というのはPTAとは別のところで動いていますので、どうしてもその辺の声かけの部分が弱くなってしまって、高学年、中学生ぐらいが参加しない。確かにお祭りなんかを見ている、もう我々はいいやみたいな、そういう何か冷めた感じを持っているところなので、本当に毎回毎回このことについて問題を出されるのであれば、やっぱり地域と学校がもうちょっと連携してやらないと、いつもこういう結果になっていくのかなとい

うふうに、私なりにちょっと考えた次第です。  
以上です。

委員長 ありがとうございます。  
指導課長のほうから何かございますか。

指導課長 今ご指摘いただいたとおりで、小学校第6学年、中学校第3学年といたしまして、そういった傾向のある時期だというふうに思っております。しかしながら、2年連続でこういった傾向が出ていることを受けとめながら、各学校や、また、地域教育懇談会等でも話題にさせていただいて、何か取り組むべき改善策があると思っておりますので、今後考えてまいりたいと思っております。

城所委員 よろしくお願ひします。

委員長 ありがとうございます。  
ほかにご質問はいかがでしょうか。  
それでは、報告事項につきましての質疑は以上で終結いたします。  
次に、日程第5 「稲城市教育委員会委員長選挙」、日程第6 「稲城市教育委員会委員長職務代理者選挙」を行います。  
選挙を行います前に、一言申し上げます。  
委員長及び委員長職務代理者の任期は、平成26年9月30日をもって満了となります。従いまして、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第12条第1項及び同条第2項の規定に基づき、平成26年10月1日から平成27年9月30日までの1年間を任期とする。委員長及び委員長職務代理者を選挙いたします。  
また、選挙に当たっては、稲城市教育委員会会議規則第6条及び第7条の規定により、単記無記名投票をお願いいたします。  
初めに、委員長選挙を行います。投票用紙の配付をお願いいたします。  
投票用紙にご記入の上、投票をお願いいたします。  
投票が終了いたしましたので、開票をお願いいたします。  
開票に際しましては、教育長による立ち会いをお願いいたします。  
ただいま実施いたしました、稲城市教育委員会委員長選挙の結果について、申し上げます。

投票立会人、教育長 小島文弘。  
選挙人人数及び方法、教育委員5名による互選  
被選挙者数 1名  
投票総数 5票  
有効投票数 5票

開票結果、小野委員、4票 伊勢川委員 1票

以上により、平成26年10月1日より平成27年9月30日までの間の稲城市教育委員会委員長は、小野委員と決定いたしました。

続きまして、委員長職務代理者選挙を行います。

投票用紙の配付をお願いいたします。

投票用紙にご記入の上、投票をお願いいたします。

投票が終了いたしましたので、開票をお願いいたします。

開票に際しましては、教育長による立ち会いをお願いいたします。

ただいま実施しました、稲城市教育委員会委員長職務代理者選挙の結果について、申し上げます。

投票立会人 教育長 小島文弘

選挙人数及び方法 教育委員5名による互選

被選挙者数 1名

投票総数 5票

有効投票数 5票

開票結果 伊勢川委員 4票 城所委員 1票

以上により、平成26年10月1日から平成27年9月30日までの間の稲城市教育委員会委員長職務代理者は、伊勢川委員と決定いたしました。

以上で、日程第5 「稲城市教育委員会委員長選挙」、日程第6 「稲城市教育委員会委員長職務代理者選挙」は終了いたしました。

事務局、お願いいたします。

教育総務課長 ただいま、新しい委員長、職務代理者が決定いたしました。一言ずつご挨拶を頂戴したいと思います。まずは委員長からお願いします。

—新委員長挨拶—

—新委員長職務代理者挨拶—

教育総務課長 ありがとうございます。  
引き続き、議事をお願いいたします。

委員長 それでは、以上で本日の議事日程は全て終了いたしました。これにて閉会いたします。

(午後 2 時 4 2 分閉会)